

2021年 6月 13日 ≪ 聖 餐 式 ≫

主 日 礼 拝

①8:30am ②10:30 ③1:30pm ④7:00

司 会

②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱

②村山けい子姉

賛 美

聖歌481番 ～恐れなくていいよ～

平和の祈り

聖書朗読

ヨハネの黙示録7章9～17節

特別賛美

①②宮田四郎兄／③④ミルトス

メッセージ

「豊かな慰めの主」

石井 潤 牧師

聖 餐 式

賛美「主イエスの十字架の血で」

献 金

聖歌229番 ～アメイジング・グレイス～

祝 詞

お知らせ

〔司会者〕

賛 美

～喜びがある～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆

《今週のお知らせ》

★礼拝の恵みを感謝致します。今週も主の豊かな守りと祝福をお祈り致します！

☆今週の祈り会は ○早天祈祷会：明朝6時、◎祈祷会：木曜午前10時半、
夜7時半（大和教会の祈祷会に参加）。○準備祈祷会：土曜夜8時。

★木曜午後2時～、上田市大手の石井兄姉宅にて家庭集会が行われます。

☆来週の日曜は「父の日」礼拝です。〈司：石井兄／祈：白川兄〉。

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan〔6/13－/20〕

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	歴代上 7-8	9-10	11-12	13-15	16-17	18-21	22-24	25-27
新約	ヨハ 19:1-22	:23-42	20:1-18	:19-31	21	使徒 1	2:1-24	:25-47
チェック	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇

「豊かな慰めの主」

～主の慰めに心を開く人々が起こされますように！～

「神はいかなる患難の中にいる時でもわたしたちを慰めて下さり、また、わたしたち自身も、神に慰めていただくその慰めをもって、あらゆる患難の中にある人々を慰めることができるようにして下さいるのである。それは、キリストの苦難がわたしたちに満ちあふれているように、わたしたちの受ける慰めもまた、キリストによって満ちあふれているからである。」

コリント人への第二の手紙1章4・5節

「あなたがたをキリストにある永遠の栄光に招き入れて下さったあふるる恵みの神は、しばらくの苦しみの後、あなたがたをいやし、強め、力づけ、不動の者として下さるであろう。」

ペテロの第一の手紙4章10節

「また、御座から大きな声が叫ぶのを聞いた、『見よ、神の幕屋が人と共にあり、神が人と共に住み、人は神の民となり、神自ら人と共にいまして、人の目から涙を全くぬぐいとして下さる。もはや、死もなく、悲しみも、叫びも、痛みもない。先のものが、すでに過ぎ去ったからである。』すると、御座にいますかたが言われた、『見よ、わたしはすべてのものを新たにする』。また言われた、『書きしるせ。これらの言葉は、信すべきであり、まことである』。そして、わたしに仰せられた、『事はすでに成った。わたしは、アルパでありオメガである。初めであり終りである。かわいている者には、いのちの水の泉から価なしに飲ませよう。勝利を得る者は、これらのものを受け継ぐであろう。わたしは彼の神となり、彼はわたしの子となる。』」

ヨハネの黙示録21章3-7節

迫害と共に人生を受け止めて歩んでいた初代教会のクリスチャンたちにとって、最大の希望が永遠の救いの希望でした。どんなに苦しい現実が目の前にあったとしても、それはほんのつかの間であり、自分たちには輝いた永遠の恵みが待っていると信じ切っていました。クリスチャンになるとは、この世に対して即、死を意味していました。それでもなお、信仰の道に入りたいと多くの人々が加えられていきました。本当に不思議な世界です。苦しむことが分かっているながら、その道に入って行く者たちが起こされていたのです。

私たちのこの時代はどうでしょうか？ どんどん新しい魂が信仰の世界に入っているのでしょうか？ それは本当に稀なケースです。人々は変化することを恐れて、決して信仰の世界に入ろうとしないのが現状です。興味を持つことも、話に耳を傾けようとしません。しかし、人生の様々な苦しみ、悩みに立ち向かわなければならなくなったとき、時として、神の御言葉に心を開き、耳を傾けようとする人々がいます。自分が渴いている者であることの自覚と、その慰めを下さるお方が本当に素晴らしいお方であることを知ることが重要だと感じます。少しでも「豊かな慰めの主」である主イエス様をご紹介できるように祈り続けていきましょう！